

 歯科研究会

# デンチャースペース義歯

## の実際

～顎堤の瘦せた高齢者に安定した義歯を～



講師

かとう たけひこ

加藤武彦先生

講師のプロフィール

- 神奈川県横浜市開業
- 1961年東京歯科大学卒業、64年神奈川県横浜市にて開業
- 現在、地域医療勉強会主宰、加藤塾(全国訪問歯科研究会)主宰、摂食嚥下リハビリテーション学会評議員、在宅ケアを支える診療所市民全国ネットワーク歯科部会世話人代表
- 著書：口腔ケアの最前線(編著)、治療用義歯を応用した総義歯の臨床、口から食べることへの支援—要介護高齢者の口腔ケア—(共著)、食べる機能を回復する口腔ケア(編著)



地域包括ケアは医科、歯科、介護など在宅往診の連携を基に始まります。病院では「口から食べて早期退院」を求められますし、また介護施設では食べられない義歯への不満が多く、従来の在宅往診だけでは歯科界の責務は果たせません。

医科や介護の方々が「口から噛んで食べる」ことによる患者さんの早期回復を知り、私達歯科関係者に「入れ歯で食べられるようにしてください」と結果を求めております。

その為には口腔ケア・口腔リハビリ、そして顎堤条件に左右されない《デンチャースペース義歯》が有効です。

日時 **9月26日(土)** 15:00～18:00

会場 **アバンセ第3研修室**

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

\*参加対象/会員の歯科医師、スタッフ

主催

佐賀県保険医協会

☎ (0952)29-1933

FAX(0952)23-5218

E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■ FAX参加申込書

医療機関名

**FAX (0952) 23-5218**

会員名

歯科研究会

参加人数

デンチャースペース義歯の実際  
～顎堤の瘦せた高齢者に安定した義歯を～

御住所

2015.9.26(土)

名

TEL( ) -